

犯罪も事故もゼロを目指して

16日、区役所では、安全で暮らしやすいまちを築くための啓発イベントとして、『犯罪も事故も「ゼロ杉並」』を開催しました。このイベントには、杉並区を舞台にした「警視庁ゼロ係～生活安全課なんでも相談室～SECOND SEASON」(テレビ東京)の出演者の小泉孝太郎さんや松下由樹さんなど豪華ゲストも参加しました。

杉並区内の交通事故は、今年に入ってから、減少傾向が続いているものの依然として、自転車に関連する事故が多数を占めています。その主な原因は、傘さし運転やスマートフォンを使いながら、音楽を聴きながらといった、いわゆる「ながら運転」によるものです。ながら運転をしていると、一時停止や徐行といった交通ルールやマナーを守ることができなくなります。一方、区内の犯罪は、振り込め詐欺が昨年より増加傾向にあり、特に還付金詐欺が多発しています。

こうした事故や犯罪をゼロにし、住みよい杉並を築くことを目的に、杉並区と杉並警察署が中心になって『犯罪も事故も「ゼロ杉並」』が開催されました。このイベントは、平成28年1月に続き、今回が2回目の開催です。当時、撮影が行われていたテレビドラマ「警視庁ゼロ係」の舞台が杉並区だったこと



ことから、テレビ東京の協力を得て実現することになったものです。今回は、7月から続編として、「警視庁ゼロ係～生活安全課なんでも相談室～SECOND SEASON」が放送されることになり、再び出演者の小泉孝太郎さんや松下由樹さん、大杉漣さん、安達祐実さんなどが参加しました。



午前10時、区役所玄関前で行われたパレード出発式では、イベントに参加した地域の防犯自主団体のメンバーなど300名ほどと、田中良区長や杉並警察署長、ドラマ出演者などが右手を振り上げ、「犯罪も事故も、ゼロに向けがんばろう」と声を合わせました。また、午前10時50分、杉並区役所からJR阿佐ヶ谷駅に続く中杉通りを東京立正中学高等学校吹奏楽団を先頭にパレードが行われ、沿道の人々に笑顔で手を振っていました。

【問い合わせ先】

危機管理室地域安全担当：03-3312-2111 内線1582